

新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策を実施中

実施期間

9月1日(水)

～ 30日(木)

新型コロナウイルス感染症の急拡大を受け、県より8月27日、人同士の接触の機会を減らす対策を集中的に実施する「緊急対策パッケージ」が発表されました。

市では県の対策と同様に、以下の感染防止対策を実施しています。

1 市のイベント・行事等の開催制限

●原則中止または延期

※広報ひろさきにこれまで掲載した、拡大防止対策実施期間中（またはその前後）のイベント・行事などの多くに、中止・延期・内容変更等が発生しています。参加または申し込みをする場合は、記載されている問い合わせ先に事前の確認をお願いします。

2 市の施設の使用制限

- 不特定または多数の市民などが使用する市の施設は原則休止
- 既に予約済みで、利用者側で中止・延期等の見直しが困難な場合は、市（施設管理者）および利用者が万全の対策を講じた上で使用

3 市立小・中学校の対応

- 児童生徒や同居家族に風邪症状がみられる場合に休ませることの徹底
- 学校行事等の原則中止・延期
- 部活動の禁止

4 市民の皆さんへのお願い

- 基本的感染防止対策の徹底
- 県外との往來の自粛
- 県内感染拡大地域との往來自粛
- 不要不急の外出抑制（外出は最低限の人数で）

5 事業者の皆さんへのお願い

- 体調不良の場合に休みを取らせる職場環境づくり
- 出張等による、県外・県内感染拡大地域との往來の自粛
- 在宅勤務・テレワーク等の推進

感染拡大を抑え、医療提供体制の崩壊を避けるためには、
できるだけ人同士の接触を減らすことが重要です。

そのためには、市民の皆さん一人一人の協力が必要です。

市民一丸となってこの難局を乗り越えるため、ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先 地域医療課（☎ 37-3788）



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！「マチイロ」で検索（iOS・Android 対応）



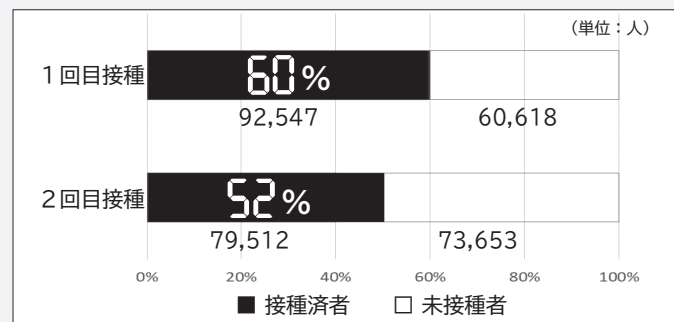
新型コロナウイルスワクチンのお知らせ

ワクチンの接種状況について

8月31日までに市に届いた予診票のうち、VRS（ワクチン接種記録システム）で読み込んだ件数から、接種対象者（※）15万3,165人のうち、1回目の接種が済んでいる人は9万2,547人、2回目の接種が済んでいる人は7万9,512人となっています。今後の接種状況は、市ホームページで随時お知らせします。



弘前市の新型コロナウイルスワクチン接種状況



※接種対象者…12歳以上の市民（8月25日現在）15万3,165人

■接種手続きなどに関する相談窓口 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター（☎ 0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時〈土曜日は休み〉）

飲食店を営む
皆さんへ

弘前市飲食業事業継続支援金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、飲食店が極めて厳しい経営環境におかれていることから、事業継続に取り組む飲食事業者に対し、支援金を交付します。

▼対象 市内の飲食店

※飲食店営業の許可を有していることや、事業収入が30%以上減少していることなどの要件があります／青森県が実施する「青森県中小企業者等事業継続支援金」の交付を受けている飲食店は申

請手続きを簡略化できる場合があります。

▼支援金の額 1店舗につき
20万円（最大3店舗まで）

▼申請期限 10月31日（日・必着）

詳細や申請書類などは市のホームページでご確認ください。

■問い合わせ先 商工労政課商業振興係（☎ 35-1135）



イベント中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、以下のイベントが中止となりました。開催を楽しみにされていた皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

古津軽ウィーク 2021

▼とき 9月1日（水）～30日（木）

■問い合わせ先 中南地域県民局地域連携部
地域支援チーム（☎ 32-2407）／観光課（☎ 35-1128）

※詳細は特設サイト（<https://www.kotsugaru.com/kotsugaruweek/>）をご確認ください。

高照神社馬場跡「流鏝馬」^{やぶさめ}

▼とき 10月2日（土）

▼ところ 高照神社馬場跡
（高岡字獅子沢）

■問い合わせ先 高岡の森
弘前藩歴史館（☎ 83-3110）



ご理解をお願いします。

市民の皆さんから
募ります

弘前市空き家等対策協議会の委員を募集

弘前市空き家等対策計画の実施、改定などに関する協議を行う協議会において、市民の声を反映させるため、委員を募集します。

▼応募資格

- ①市内在住の満18歳以上の人（高校生を除く）
- ②市議会議員、市職員（退職者を含む）でない人
- ③現在、市の他の附属機関の委員でない人
- ④年1～3回程度（令和3年度は1回を予定）、平日の日中に開催される会議に出席できる人
- ⑤過去に公募委員に選任されたことのない人

▼募集人員 2人以内

▼募集期限 10月14日（木・必着）

▼任期 委嘱の日から2年間

▼報酬など 会議1回の出席につき、報酬1万円および交通費（バス代など）を支給

▼応募方法 応募用紙に次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで提出を。

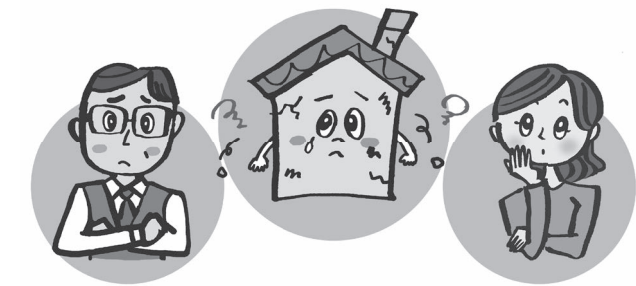
- ①氏名（ふりがな）・性別・生年月日・年齢・現住所・電話番号・職業（就業者の場合は勤務先または所属団体等の名称、学生の場合は学校名）
- ②志望動機、自己PRまたは空き家等への対策に

関する意見等（400字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、建築指導課（市役所3階）で配布しています。なお、応募用紙は返却しませんのでご了承ください。

▼選考方法など 応募用紙の記載事項を審査の上、選考します。結果は応募者全員に通知するほか、選任された人については委員名簿に記載し公表します。

■問い合わせ・提出先 建築指導課（〒036-8551、上白銀町1の1、☎ 40-0522、ファクス 38-5866、Eメール kenchikushidou@city.hirosaki.lg.jp）



防災行政無線の試験放送を行います 〈10月6日（水）、午前11時ごろ～〉

地震や武力攻撃などの発生に備え、情報伝達試験を全国一斉で行います。当市では防災行政無線から試験放送が流れます（今年度は計3回の試験が予定されており、今回は2回目です）。

■問い合わせ先 防災課防災係（☎ 40-7100）

- 試験放送は、気象状況などによって中止することがあります。
- 防災行政無線の内容を確認する場合は、無料のテレフォンサービス（☎ 40-7110）をご活用ください（サービス料は無料ですが、通話料が発生します）。
- 試験放送ですので、防災行政無線アプリからは放送されません。

消防団員募集中！

火災や自然災害が発生した時など、消防団は「もしも」の時に活躍します。地域を守る消防団員、募集中です！

詳しくは市ホームページをご確認ください。

■問い合わせ先 防災課消防団係（☎ 40-7117）



▲QRコードから市ホームページにアクセスできます



認知症になっても 安心して暮らせるまちへ

9月21日は世界アルツハイマーデー

国際アルツハイマー病協会は世界保健機関と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。



詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先 介護福祉課（☎ 40-7072）

認知症の人と家族を 支援する取り組み

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る支援者「認知症サポーター」を養成しています。講座では、認知症の基礎知識や認知症の人への接し方などについて学べます。市内在住のグループや事業所、学校等に、講師役となるキャラバン・メイトを無料で派遣します。

ただいまサポート事業

認知症やその疑いのある高齢者が道に迷ったり自宅がどこかわからなくなったりした際に、無事に「ただいま！」と帰宅できるように本人の情報を事前に市に登録しておき、警察や協力機関と連携することで早期発見・保護を目指します。事前登録者へは登録番号を記載したグッズを交付します。

ただいまサポート訓練

道端などで困っている認知症の人を発見した場面を想定して、声掛けや対応について学びを深める訓練を地域で開催しています。

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が壊れたり、働きが悪くなったりすることで、記憶力や判断力などにさまざまな障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態が続くことをいいます。認知症は特別な病気ではなく、誰にでも起こりうる脳の病気です。

認知症を正しく理解し、認知症の人の声に耳を傾け、優しく見守り、支えてくれる、そんな人が地域にたくさんいれば安心して暮らせます。

ここでは、認知症の人や家族を支えるための取り組み、認知症の相談窓口を紹介します。

認知症あんしん生活実践塾

認知症の基礎と基本的ケアを学び、6カ月にわたり施設や家庭で実践することで、認知症の症状の改善を目指す講座を開催しています。

認知症カフェ

認知症の人やその家族が、地域の人々や介護に関わる専門職の人たちと気軽に交流することができる集いの場です。市内での開催状況は市ホームページで確認するか、お問い合わせください。

安心カード

高齢者が体調の急変などで救急車を要請した場合に、駆け付けた救急隊員や搬送先の医療機関が必要な情報を迅速に把握し、適切な治療に役立てるものです。

認知症の人と家族のつどい

認知症の人を介護している人同士が話し合い、介護の知恵を得ることができる場所です。市内では社会福祉センターで奇数月に開催しています。次回は11月28日（日）の午後1時30分からです。

■問い合わせ先 認知症の人と家族の会青森県支部（弘前地域世話人・東谷さん、☎ 33-8861）

相談窓口

認知症を引き起こす病気は、アルツハイマー病、脳血管性認知症、前頭側頭型認知症、レビー小体型認知症などがありますが、早い段階で治療を始めれば回復が期待できたり、進行を遅らせたりすることができるものもあります。

少しでも気になることがあったら、かかりつけ医や専門医療機関、または下記の相談先に早めに相談をしましょう。

弘前愛成会病院認知症疾患医療センター

認知症疾患医療センターは、認知症に関する専門的医療の提供と、医療と介護の連携を強化するために弘前愛成会病院が青森県の委託を受けて運営しています。認知症に関する相談、認知症の検査・診断、適切な治療などについての各種相談に応じています。相談は無料ですので、気軽にご利用ください。

■問い合わせ先 弘前愛成会病院認知症疾患医療センター（☎フリーダイヤル 0120-085-255〈平日の午前9時～午後5時、土曜日の午前9時～正午〉）

担当地区	名称	ところ	問い合わせ先
第一中学校区	第一地域包括支援センター	野田2丁目2の1（津軽保健生協会館1階）	☎ 31-1203
第二中学校区	第二地域包括支援センター	藤野2丁目6の1（デイサービスセンターきらら弘前敷地内）	☎ 31-3811
南、第三中学校区（南中は松原小学校区に限る）	第三地域包括支援センター	豊原1丁目1の2（弘前静光園内）	☎ 39-2515
東、第五、石川中学校区	東部地域包括支援センター	福村字早稲田27の1（福寿園向かい）	☎ 26-2433
津軽、常盤野、相馬、東目屋中学校区	西部地域包括支援センター	賀田2丁目4の2（パインハウス岩木内）	☎ 82-1516
第四、南中学校区（南中は松原小学校区を除く）	南部地域包括支援センター	小沢字山崎44の9（希望ヶ丘ホーム敷地内）	☎ 87-6779
裾野、船沢、北辰、新和中学校区	北部地域包括支援センター	高杉字山下298の1	☎ 95-2100



認知症初期集中支援チームも活躍しています！

医療・介護・福祉の専門職によるチームで、認知症が疑われる人やその家族を訪問し、適切な医療やサービスが受けられるように支援をしています。

こんなことはありませんか？

- ☐ 同じことを何度も言ったり聞いたりする
- ☐ 置き忘れ、無くし物が増えた
- ☐ 仕事や家事でうっかりミスが増えた
- ☐ 身だしなみに気を配らなくなった
- ☐ 怒りっぽくなるなど人柄が変わった

地域包括支援センター

各地域包括支援センターには、認知症地域支援推進員がいます。認知症の人やその家族が必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう関係機関との連携を図り、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けていけるよう地域づくりを推進しています。

【お願い】 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、来所による窓口相談は事前の電話連絡をお願いします。

「介護保健福祉ガイドブック・認知症ガイドブック」もご活用ください！

介護保険制度や高齢者のための保健・医療・福祉サービス、認知症に関する知識やサービスをまとめた冊子です。市ホームページで閲覧できるほか、介護福祉課（市役所1階）で配布しています。

暮らしの Information



中南地域産直スタンプラリー

3店舗分のスタンプを集めて参加店舗に提示すると、オリジナルエコバッグがもらえます！
※中南地域産の農産物または加工品を税込500円以上購入でスタンプ1個を押印。先着1,200人。景品が無くなり次第終了。
▼とき 9月27日(月)～10月24日(日)
▼参加店舗 中南管内の直売施設(農産物直売所「野市里〈のいちご〉」ほか17店舗)
詳しくは店舗等に掲示しているポスターで確認するか、お問

い合わせください。
㊟中南地域産地直売施設協議会事務局(中南地域県民局農業普及振興室内、☎33-2902〈平日の午前8時30分～午後5時15分〉)

「青い森のなかまたち選手権2021」結果発表！

弥生いこいの広場で実施した「青い森のなかまたち選手権2021(動物総選挙)」の結果を、ホームページ(<http://www.hirosakipark.or.jp/yayoi/>)やインスタグラムなどで発表します。
▼とき 9月20日(月・祝)
㊟弥生いこいの広場(☎96-2117)



広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

また、催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

市立博物館 ミュージアム Live



10月9日(土)
午後1時30分～2時30分

▼ところ 市立博物館ホール
▼内容 デュオ・エフ・クレフ(チェロ…菊地謙太郎さん、コントラバス…鈴木愛理さん)による演奏
▼定員 50人(先着順/事前の申し込みが必要)
▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)
▼観覧料 一般=300円/高校・大学生=150円/小・中学生=100円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
㊟9月15日(水)以降に、市立博物館(下白銀町、☎35-0700)へ申し込みを。

弘前 スポレク祭 10月9日(土)・10日(日)

スポーツの秋です！さまざまなスポーツ・レクリエーションに親しめる「弘前スポレク祭」を開催します。この機会にスポーツを体験し、心地よい汗をかきませんか？

■問い合わせ先 スポーツ振興課(☎40-7115)

時…とき 所…ところ ¥…参加料 申…申込期限 ㊟…問い合わせ・申込先

運動公園(豊田2丁目)

陸上競技プログラム

時 10月10日(日)、午前10時～正午
所 陸上競技場 ¥無料 申 当日参加可
㊟スペシャルオリンピックス日本・青森弘前ランチ(奈良岡さん、☎090-4310-1826)



市民ウォーキングの集い

時 10月10日(日)、午前8時30分～正午
所 青森県武道館前庭 ¥無料 申 当日参加可
㊟弘前歩こう会(今井さん、☎32-9272)
※途中参加不可。



グラウンドゴルフ大会

時 10月10日(日)、午前9時～午後2時
所 グラウンドゴルフコース ¥1,000円 申 9月27日(月) ㊟弘前市グラウンドゴルフ協会(奥出さん、☎33-8908)



岩木山総合公園(百沢字裾野)

シニアサッカー交流大会

時 10月10日(日)、午前9時～午後4時
所 多目的グラウンド ¥1チーム2,000円 申 9月26日(日) ㊟弘前サッカー協会シニア委員会(上田さん、☎090-1932-1909)



ボッチャ交流会

時 10月10日(日)、午前9時～午後5時
所 体育館 ¥300円 申 10月4日(月) ㊟岩木振興公社(工藤さん、☎83-2311)



ターゲットバードゴルフ教室

時 10月9日(土)、午前9時～午後2時
所 芝生広場 ¥無料 申 当日参加可
㊟弘前ターゲットバードゴルフ協会(上田さん、☎080-6650-2746)



ゲートボール大会

時 10月10日(日)、午前8時30分～午後2時30分
所 芝生広場 ¥200円 申 10月1日(金) ㊟弘前市ゲートボール協会(五十嵐さん、☎090-8928-2328)



河西体育センター(石渡1丁目)

バウンドテニス教室

時 10月9日(土)、午前9時～午後3時 ¥無料 申 当日参加可
㊟弘前バウンドテニスクラブ(工藤さん、☎35-4062)



ラージボール卓球大会

時 10月10日(日)、午前8時30分～午後2時30分 ¥1,300円 申 9月23日(木・祝) ㊟弘前ラージボール卓球協会(桜庭さん、☎090-5183-1215)



親子キャッチボール&ティーボール体験教室

時 10月10日(日)、午前8時～正午 ¥無料 申 当日参加可
㊟弘前市野球協会(八木橋さん、☎33-1288)
※雨天時は克雪トレーニングセンターで開催。



すぱーく弘前(石渡1丁目)

パタンク教室

時 10月10日(日)、午前9時～正午 ¥無料 申 当日参加可
㊟弘前市パタンク協会(葛西さん、☎88-3480)



市民体育館(五十石町)

パラスポーツ体験会

時 10月9日(土)、午前10時～午後3時 ¥無料 申 当日参加可
㊟スポーツ振興課オリンピック・パラリンピック推進室(☎40-0583)



注意事項

各種目、感染症対策を講じた上で実施しますが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況などにより中止する場合があります。参加中のけがは自己責任となりますので、あらかじめスポーツ傷害保険への加入をお勧めします。

「第16回 廃品おもしろ工夫展 in プラザ棟」作品展示と一般投票

廃品を再利用した、小学生のアイデアあふれる作品を展示！一般投票で、学年ごとにプラザ賞を決定します。

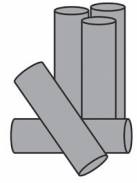
▼作品テーマ 紙の芯（トイレットペーパーやラップの芯など）を使った作品

▼とき 展示…10月1日（金）～11月7日（日）／一般投票…10月1日（金）～10月31日（日）

※時間はいずれも午前9時～午後4時／10月3日（日）は館内設備点検のため臨時休館。

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）2階研修室

▼その他 プラザ賞受賞者には



個別に連絡します。また、表彰式は中止または内容を変更する場合があります。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

郷土文学館の催し

【文学忌】 次の作家に関する特別展示を行います。

○第6回「一戸謙三」

▼とき 10月1日（金）～3日（日）

※忌日の10月1日は無料開館。

○第7回「石坂洋次郎」

▼とき 10月4日（月）～8日（金）

※忌日の10月7日は無料開館。

▼ところ 1階ロビー（第6回・第7回共通）

【北の文脈文学講座】

▼とき 10月16日（土）、午



後2時～3時

▼ところ 2階ラウンジ

▼テーマ 「三浦哲郎」文学の真髄（しんずい）

▼講師 斎藤三千政さん（郷土文学研究家）

▼定員 15人（先着順）

※事前の申し込みが必要。

▼受講料 無料（ただし観覧料が必要）

▼申し込み方法 9月16日（木）から、電話で申し込みを。※あおもり県民カレッジの単位認定講座。

～共通事項～

▼観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

問郷土文学館（下白銀町、☎ 37-5505）

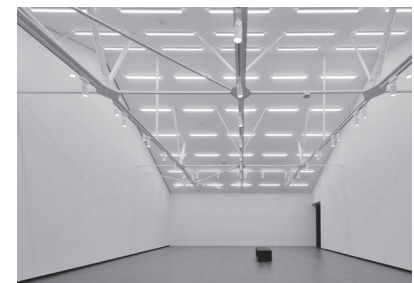
弘前れんが倉庫美術館にあなたの作品を展示しませんか？

問弘前れんが倉庫美術館（〒036-8188、吉野町2の1、☎ 32-8950〈午前9時～午後5時〉、E rental@hirosaki-moca.jp）

展覧会や創作活動の発表の場として利用できる展示室を貸し出します。

▼貸出期間 令和4年2月15日（火）～3月21日（月）

※原則、休館日（火曜日〈祝日の場合は翌日〉）から次の休館日の前日（月曜日）までの7



日間を1単位とし、連続で利用できる期間は4週間まで。

▼利用料 1週間＝7万9,200円（休館日〈火曜〉設営、月曜日の閉館後撤収）

※消費税・冷暖房料金を含む／入場料等を徴収する場合は、金額に応じて割増使用料を加算／有料備品を使用する場合は、別途備品利用料金がかかります／1週間より短い期間での利用も可能。

▼申請方法 10月1日（金）～15日（金）の午前9時～午後4時30分（休館日を除く）に、利用申請書に必要事項を記

入の上、直接来館または郵送で申請してください。利用申請書は、美術館ウェブサイトでダウンロードもしくは郵送も可能です。利用希望期間が他の申し込みと重なった場合はスケジュールの調整等を行い、10月末頃までに利用の可否を通知します。

※利用申請書には、展覧会の概要、団体の概要等の参考資料を添付してください／受付期間終了後、空きがある場合は11月1日より再度申請受け付けを開始します。



高校生が主役のイベント！弘南鉄道文化祭

弘南鉄道を舞台に、高校生によるパフォーマンスや車内への作品展示などを行います。パフォーマンスはオンライン生番組の中で配信しますので、自宅で見てください。

【YouTubeによる生配信番組】

高校生によるダンスやバンドなどのパフォーマンスをメインに、イベント全体を紹介します。

▼配信日 10月2日（土）

【作品展示】

高校生が制作した作品を展示します。また、写真投稿キャンペーンや1日フリー乗車券購入者へのノベルティの配付などがあります。

▼とき 10月1日（金）～31日（日）

▼ところ 弘南鉄道車内および駅舎など



詳しくは、「弘南鉄道文化祭」で検索するか、QRコードから確認してください。

問青森県中南地域県民局地域連携部地域支援チーム（☎ 32-2407〈平日の午前8時30分～午後5時〉）

poco a poco アートのたまご

【実験☆ワークショップ】

実験を通じて金属の変質について学び、さらに金属箔と日本の伝統技法を使って宇宙の絵を描きます。完成した作品は弘前れんが倉庫美術館内の市民ギャラリーで展示します。

▼とき 10月10日（日）、午



前10時～午後4時（途中昼休みあり）

▼ところ 弘前大学（文京町）教育学部理科共通実験室・美術制作室（駐車場あり）

▼対象 小学生と保護者＝10人（先着順）

▼参加料 1人500円

▼申し込み方法 9月23日（木・祝）の正午から、専用ホームページ（QRコード）で申し込みを。

問アートワールドひろさき（出くいで）さん、☎ 39-3383〈午前9時30分～午後5時〉、E artworld@hirosaki-u.ac.jp）

※令和3年度市民参加型まちづくり1％システム採択事業。



みんなのウォークラリー大会参加チーム募集

「コマ図」というウォークラリー専用の地図を頼りに散策するゲームです。チームで協力しながら途中のチェックポイントで問題を解いたり、ゲームをしたりしながら歩きます。

▼とき 10月17日（日）、午前10時～午後0時30分（受け付けは午前9時20分～9時50分）

※小雨決行、荒天時は中止。中止の際は当日の午前8時までに決定し、連絡します。

▼集合・解散場所 市民中央広場（元寺町）青森銀行記念館前

▼定員 20組（先着順／100人まで）

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 中学生以上＝1人200円／小学生＝1人100円／未就学児＝無料

※保険料含む／当日徴収／小学生以下のみでの参加は不可。

▼申し込み方法 10月10日

緑の相談所 10月の催し

【展示会】

●弘前 秋のらん展

秋咲きの洋蘭、カトレアやデンドロビウムなど約100株を展示します。

▼とき 1日（金）～3日（日）の午前10時～午後3時

※初日は午後1時から。

▼観覧料 無料

問弘前城愛蘭会（対馬さん、☎ 27-5442）

【講習会】

●シャコバサボテンの管理

2日（土）、午後1時30分～3時30分

●秋植え球根の根付けと管理

9日（土）、午後1時30分～3時30分

▼定員 各20人

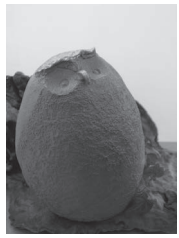
※事前に電話予約が必要。

問緑の相談所（弘前公園内、☎ 33-8737、午前9時～午後5時）

まちなかクラフト村づくり
推進事業特別企画

【斜里窯展】

弘前市の友好都市・北海道斜里町にある「斜里窯」の作品展示・販売会を行います。



▼とき 10月2日（土）～4日（月）の午前10時～午後4時30分

▼ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

問産業育成課（☎ 32-8106）

大人のための図書館見学

弘前図書館の紹介、地下書庫を含む館内の見学を行います。



▼とき 10月17日（日）

午後1時30分～3時

▼ところ 弘前図書館2階視聴覚室

▼対象 18歳以上＝20人（先着順）

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

問9月25日（土）の午前9時30分から、電話で弘前図書館（下白銀町、☎ 32-3794）へ申し込みを。



教室・講座

弘前大学深浦エコサテライト
キャンパス特別公開講座

【寺院資料調査から地域文化振興を考える】

深浦円覚寺に所蔵される古典籍聖教の県重宝指定によせて、文献資料調査と地域文化のあり方について講演します。



▼とき 9月26日（日）

午後1時～4時

▼方法 Zoomによるオンライン配信

▼講師 三村三千代さん（八戸学院大学短期大学部客員教授）、阿部泰郎さん（名古屋大学名誉教授）、渡辺麻里子さん（大正大学教授）

▼定員 300人

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

問9月25日（土）までに、Eメールで弘前大学人文・地域研究科総務グループ（☎ 39-3192、E harak@hirosaki-u.ac.jp）へ、もしくはQRコードから申し込みを。



二一ハオ中国語教室

▼とき 10月4日（月）～令和4年2月28日（月）

※各教室共通…全16回。

▼教室・曜日・時間 【入門】

①月曜日の午前10時～11時30分、②金曜日の午後7時～8時30分／【初級】③火曜日の午後1時30分～3時、④金曜日の午後7時10分～8時40分、⑤土曜日の午後5時50分～7時20分／【中級】⑥月曜日の午前10時～11時30分、⑦火曜日の午前10時～11時30分、⑧金曜日の午後7時10分～8時40分、⑨土曜日の午後4時20分～5時50分

▼ところ ①～④、⑥～⑧＝ヒロロ（駅前町）3階多世代交流

室／⑤・⑨＝南富田町体育センター

▼講師 劉海鋌（リュウカイコン）さんほか

▼定員 各教室10人

※申し込み人数が少ない教室は開催しないこともあります。

▼受講料 1万2,000円

※別途テキスト代として1,400円～2,300円が必要。

問9月15日（水）～10月15日（金）に、ニーハオサークル（松江さん、☎ 080-5748-4884、E motomuma@ybb.ne.jp）へ申し込みを。

▼健康サポート教室～体のゆがみ改善～

カイロプラクティック療法による、ボディコントロールバンドを使った、体のバランスを整える運動を行います。

▼とき 10月6日（水）・20日（水）、午前10時～11時

▼ところ 温水プール石川（小金崎字村元）研修室

▼講師 三上孝正さん（カイロハウスみかみ）

▼対象 65歳以上の市民＝各回12人（先着順）

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 内履き、タオル、飲み物、動きやすい服装

問10月6日開催分は9月20日（月・祝）から、10月20日開催分は10月3日（日）から受け付け。温水プール石川（☎ 49-7081）へ申し込みを。

▼詳細内容は、弘前大学人文社会科学部地域未来創生センターホームページ（http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/）をご覧ください。

問弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（☎ 39-3198、平日の午前9時15分～午後5時）／中央公民館（☎ 33-6561、火曜日は休み）

▼地域未来創生塾@中央公民館

大学教員からの話題提供や資料を使って、今後の地域づくり活動に役立つ全10回の講座を行います。

▼日程とテーマ 10月13日（水）＝第1回「文化財の価値を引き出し活かす」／10月27日（水）＝第2回「現代アートで街づくり～アートを語ろう！～」

※時間はいずれも午後6時30分～8時。

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室2

※第1回のみ4階市民文化交流館ホール／会場でのパブリックビューイングのほか、Zoomによるオンライン形式でも開催します。

▼講師 第1回＝関根達人さん（弘前大学人文社会科学部教授）／第2回＝宮坂朋さん（同大学同学部教授）

▼対象 市内および近隣市町村在住の高校生以上＝30人

※事前の申し込みは不要。

▼受講料 無料

▼その他 6回以上参加した人に、修了証を交付します。オンラインで参加を希望する人は、各自Zoomアプリ（無料）をダウンロードしてください。

▼詳細内容は、弘前大学人文社会科学部地域未来創生センターホームページ（http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/）をご覧ください。

問弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（☎ 39-3198、平日の午前9時15分～午後5時）／中央公民館（☎ 33-6561、火曜日は休み）

▼プロが教えるかんたん楽しい秋のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

▼申し込み方法 9月30日（木・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、10月7日（木）までに抽選結果を通知します。詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み）

▼休日のエコクッキング教室

食材を無駄にしないことで環境に優しく、簡単にできる料理のコツを学びませんか。料理は持ち帰り、自宅で楽しめます。

▼とき 10月16日（土）、午前9時30分～正午（片付けを含む）

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 福土すみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）

▼対象 小学生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼メニュー 厚揚げと小松菜のみそ炒め、ピリッと枝豆、甘い白菜の酢醤油漬け、缶詰で作るさんまごはん、かぼちゃのようかん

▼参加料 無料

▼持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、大皿（直径25cm程度）、米0.5合

市立博物館特別講座

- ▼とき 10月16日(土)
午後2時～3時15分
- ▼ところ 市立博物館ホール
- ▼内容 近世初期北奥羽の情勢と元和5年(1619)の国替え騒動—福島正則改易の衝撃—
- ▼講師 長谷川成一さん(弘前大学名誉教授)
- ▼定員 50人(先着順)
※事前の申し込みが必要。
- ▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)
- ▼観覧料 一般=300円/高校・大学生=150円/小・中学生=100円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
- 問9月15日(水)以降に、市立博物館(下白銀町、☎35-0700)へ申し込みを。

市民ボランティアによるパソコン講座

- 学ぶ市民のためのパソコン講座です。一緒に学びませんか。
- 【はじめてのパソコン講座】
- ▼とき 10月19日・26日、11月2日(いずれも火曜日)の午前10時～午後3時
※3日間で1セットの講座。
- ▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)
- ▼内容 パソコンの基本操作、文字入力
- ▼対象 パソコン初心者の市民=16人(先着順)
- ▼参加料 無料

- ▼持ち物 筆記用具、昼食
- 問9月19日(日)以降に、学習情報館(総合学習センター内、☎26-4800)へ申し込みを。

青森県医師会健やか力推進センターの教室・講座

【ひろみちお兄さんの「親子体操普及員養成講座」】

親子体操の普及と子育て世代や子どもの健康づくりを目的とした普及員養成講座です。



- ▼とき 10月23日(土)、午前9時～午後4時30分/10月24日(日)、午前9時～午後3時
※2日間の受講が必要。
- ▼ところ 青森公立大学(青森市大字合子沢字山崎)教育研究棟423教室ほか
- ▼定員 50人
- ▼受講料 5,000円

- ▼申し込み方法 10月8日(金)までに、ファクスまたはEメール(氏名・年齢・住所・電話番号・所属先名・所属先電話番号を記入)で申し込みを。
- 【ひろみちお兄さんの「親子体操教室」】

親子で体を動かし、心と体の健康度を上げる体操(運動)教室です。



- ▼とき 10月24日(日) 午前10時～11時
- ▼ところ 青森公立大学体育館
- ▼対象 県内在住の未就学児(3歳～5歳)とその保護者=50組
- ▼参加料 大人=1人500円、子ども(兄弟姉妹に限る)=人数に関係なく500円
※ともに保険料込み

- ▼申し込み方法 10月8日(金)までに、ファクスまたはEメール(保護者の氏名と年齢・子どもの氏名と年齢・住所・電話番号を記入)で申し込みを。
- 問青森県医師会健やか力推進センター(☎017-763-5590、F017-763-5591、Eaome-d-sukoyaka@circus.ocn.ne.jp、Hhttp://www.aomori.med.or.jp/common/sukoyaka.html)

スポーツ

スポーツチャレンジ教室

ソフトバレーボールやラージボール卓球などの軽スポーツを体験できます。



- ▼とき 10月19日～12月21日の毎週火曜日(ただし11月23日は除く)、午後1時30分～3時
- ▼ところ 金属町体育センター体育室
- ▼対象 市民=15人
- ▼参加料 無料
- ▼申し込み方法 9月30日(木・必着)までに、往復はがき(住所・氏名〈ふりがな〉・年齢〈生年月日〉・電話番号・保護者氏名〈参加者が未成年の場合〉・教室名を明記)で申し込みを。
- ※家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定/室内用シューズの持参を/飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物等は施設に確認してください。
- 問金属町体育センター(〒

036-8245、金属町1の9、☎87-2482)

その他

後期高齢者医療被保険者の皆さんへ

【保険料は納期限内に納めましょう】

保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い保険証(短期被保険者証)が交付されることがあります。現在、納付書で納めている人には口座振替を勧められています。口座振替は納め忘れがなく、納めに向く手間も省けて便利です。口座振替への変更は、金融機関で随時受け付けています。



災害により住宅等に著しく損害を受けた場合や、特別な事情により世帯主等の収入が著しく減少した場合は、保険料の減免等が認められることがありますので、ご相談ください。

【かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ち、お薬手帳は1冊にまとめましょう】

「かかりつけ医」は、体質や持病を理解した上で助言してくれたり、必要に応じて専門医を紹介してくれたりします。また、「かかりつけ薬局」は、薬歴(薬の服用記録)管理や飲み合わせによる副作用の防止、多剤処方による健康被害のリスク軽減など、健康管理をサポートしてくれます。「お薬手帳」が複数ある場合は、1冊にまとめて管理しやすくしましょう。

問国保年金課後期高齢者医療係(☎40-7046)/青森県後期

高齢者医療広域連合(☎017-721-3821)

公共測量に関するお知らせ

【精度の高い地図作成にご協力ください】

青森地方法務局では、精度の高くない公図の地域について一筆の土地ごとに境界(筆界)を調査確認して公共測量を行い、現状と一致する精度の高い地図を作成しています。測量は2カ年で行いますが、1年目の今年度は測量の基礎となる基準点を道路等に設置する「基準点設置作業」を実施します。

調査や測量のため、皆さんの敷地内に立ち入ることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

- ▼実施予定期間 9月～11月
- ▼対象地域 富田町の一部、南富田町、豊原1・2丁目および三岳町

▼実施方法 青森県公共嘱託登記土地家屋調査士協会の職員が対象地域内を踏査し、基準点設置場所を選定・測量・設置。

不審に思った場合は身分証の提示を求め、お問い合わせください。

問青森地方法務局登記部門(石井さん、神さん、☎青森017-776-9042)



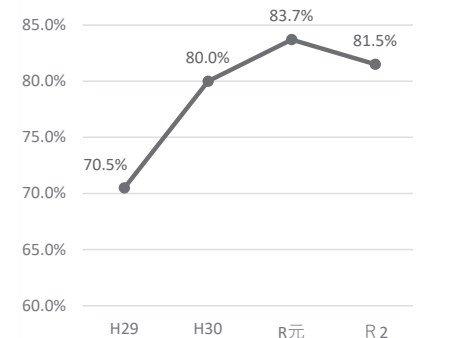
中学生ピロリ菌検査のお知らせ

市では、次世代を担う子どもたちの健康の保持増進のため、

中学校2年生を対象にピロリ菌検査を実施しています。

▼ピロリ菌検査とは 慢性胃炎や胃・十二指腸潰瘍および胃がんの原因であるピロリ菌を早期に発見し、早期治療に結びつけ、胃の病気のリスクを減らすものです。尿検査で簡単に検査できます。

▼受診率の推移と陽性率



これまでの検査の結果、陽性率は約2%で、50人に1人の子どもがピロリ菌に感染していました。なるべく早い時期に除菌を行うことで、ピロリ菌によって起こる胃がん等の発症を予防できるとされています。

一次検査(尿検査)は10月に実施予定です。すでに対象の生徒の保護者には案内を送り、現在、学校で申込書の提出を受け付け中です。未提出の人は早めに提出してください。

問健康増進課(☎37-3750)



人の動き		Population
		前月比
・人口	167,101人	(-184)
・男	76,438人	(-81)
・女	90,663人	(-103)
・世帯数	72,411世帯	(-32)
令和3年8月1日現在(推計)		

創業・起業サポートセミナー
アフターフォローセミナー

創業に必要な準備（経営・財務・人材育成・販路開拓）と心構え、創業後も役立つマーケティングなどについて学ぶことができる創業・起業サポートセミナーです。併せて、創業・起業した人を対象とした創業・起業アフターフォローセミナーも開催します。

▼とき 創業・起業サポートセミナー…①10月1日、②10月8日、③10月15日、④10月22日、⑤10月29日（いずれか1日に参加）／創業・起業アフターフォローセミナー…11月5日

※いずれも金曜日の午後6時～8時／新型コロナウイルス感染症の感染状況により、オンライン開催となる場合があります。

▼ところ 土手町コミュニティパーク1階多目的ホールA

▼定員 各日20人（先着順）

▼受講料 無料

☎ 9月24日（金）までに、電話かファクスまたはEメール（住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入）で、ひろさきビジネス支援センター（☎ 32-0770、F 32-0771、E hbbsc@jongara.net）へ申し込みを。

市内企業の情報をいつでも
どこでもチェックできる
ホームページができました！

弘前市で働きたい人向けに、当市の魅力ある企業を3分程度の動画で紹介するホームページ（QRコード）



ド）を開設しました。高校生や大学生、Uターン希望者など、市内企業への就職を検討している人は、ぜひご覧ください。

【オンライン企業見学会】

自宅にいながら企業を見学できる、オンライン企業見学会を開催します。

▼とき 9月30日（木）
午後1時～5時

▼参加料 無料

▼申込期限 9月23日（木・祝）
申し込み方法など、詳しくはホームページをご覧ください。

☎ I・M・S（土手町、☎ 32-5801、H <https://hirosaki-corporate-appeal.jp/>）

日曜がん検診

総合検診車による胃・肺・大腸がん検診を実施します。肺がん検診は医療機関で実施していませんので、ぜひこの機会に受診してください。

▼とき 10月24日（日）、午前7時～8時30分（受け付け）

▼ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）

▼対象 40歳以上の市民（職場で受診できる人を除く）＝50人程度（先着順）

▼料金 胃がん検診＝1,500円、肺がん検診＝400円、大腸がん検診＝500円（市の国保加入者はそれぞれ半額、70歳以上の人は無料）

☎ 9月15日（水）～10月8日（金）に、健康増進課（弘前市保健センター内、☎ 37-3750）へ申し込みを。

令和3年社会生活基本調査に
ご協力を

総務省統計局で行う社会生活基本調査は、皆さんが1日のうちどのくらいの時間を仕事、家事、地域での活動などに費やしているか、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかなどについて調査し、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、少子高齢化対策などの政策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施します。

▼調査対象 全国から無作為に選ばれた約9万1,000世帯（当市は約220世帯）で、その世帯に普段住んでいる10歳以上の世帯員

10月上旬から中旬にかけて、調査員が対象の世帯に伺いますので、調査の趣旨を理解の上、回答をお願いします。

☎ 青森県企画政策部統計分析課人口労働統計グループ（☎ 017-734-9169）／広聴広報課（☎ 40-7016）

全国都市交通特性調査に
ご協力を

全国の都市交通の特性や経年変化を把握するため、国土交通省では弘前市をはじめとする全国70市と協力して、人の動きに関する交通実態調査を実施します。

この調査は、皆さんが日頃の生活の中で、自動車、バス、鉄道などを利用してどのように移動しているかについて調査するもので、今後の都市交通施策検



討の基礎資料を得るために行うものです。

▼調査対象 市内から無作為に抽出した約2,500世帯

▼調査方法 対象の家庭に調査票を郵送し、記入後に返送していただきます。

▼調査内容 平日・休日のある1日に、「どんな目的でどこに移動したか」など

☎ 調査実施本部（国土交通省東北地方整備局広域計画課内、☎ 0120-733-773〈フリーダイヤル〉、受け付けは午前9時～午後6時〈日曜日・祝日を除く〉）

青森県司法書士会の相談会

【全国一斉 子どものための養育費相談会】

全国青年司法書士協議会と共催で、養育費に関する無料電話相談会を開催します。事前予約は不要です。

▼とき 9月25日（土）
午前10時～午後4時

▼相談用電話番号 ☎ 0120-567-301（フリーダイヤル）

【司法書士無料法律電話相談会】

日常生活での困りごとや法律上の悩みについて、司法書士が電話相談に応じます。

▼とき 10月2日（土）
午前10時～午後3時

▼相談用電話番号 ☎ 017-752-0440（当日のみ使用可）

▼相談内容 相続・登記・成年後見・多重債務・裁判所提出書類作成など

☎ 青森県司法書士会（☎ 017-776-8398）

10月1日～7日は公証週間

公証人は、法務大臣の任命を受けて、地域住民の財産や生活

を守り、トラブルを未然に防ぐために次の業務をしています。手数料は法令により定められていますので、安心して利用できます。公証事務に関する相談は無料で行っていますので、ご相談ください。

▼業務内容

公正証書で契約書を作り、大切な財産を守ります／公正証書で遺言書を作り、大切な人に遺産を譲ります／公正証書で養育費の給付契約書を作り、子どもの将来を守ります／任意後見契約書を作り、老後の安心を確保します／会社等を設立するための定款を認証します／私署証書に確定日付印を押なつし、文書の存在を証明します

☎ 弘前公証役場（公証人・小山さん、駅前2丁目、弘前第一生命ビル7階、☎ 34-3084）



NHK ラジオ番組「真打ち競演」公開収録の観覧者募集

NHK 青森放送局と市では、ラジオ番組「真打ち競演」の公開収録を実施します。ベテラン芸人による落語・漫才・漫談の至芸をお楽しみください。

▼とき 11月10日（水）、午後5時50分開演（開場は午後5時、終演予定は午後8時）

▼ところ 市民会館（下白銀町）

▼出演 パックンマックン（漫才）、ぴろき（ウクレレ漫談）、

三遊亭歌武蔵（落語）、柳亭こみち（落語）、古今亭志ん輔（落語）、U字工事（漫才）

▼放送予定日 令和4年1月8日（土）・15日（土）、午前10時5分～10時55分（ラジオ第1〈全国〉・国際放送）

▼観覧料 無料

※事前の申し込みが必要。

▼申し込み方法 10月18日（月・必着）までに、往復はがき（私製を除く）に、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記の上、NHK 青森放送局「真打ち競演」係（〒030-8633〈住所不要〉）へ郵送を。

※応募多数の場合は抽選の上、当選者には入場整理券（2人まで入場可）を、落選者には落選通知を、10月26日（火）頃に発送予定／入場整理券で座席の指定をします／年齢が1歳以上から入場整理券が必要／記入に不備があった場合は無効／インターネット等での入場整理券の売買は固くお断りします／転売目的の申し込みと判明した場合は抽選対象外とします。

▼その他 応募の際にいただいた情報は、抽選結果の連絡のほか、NHKでは受信契約者との照合、受信料のお願いに使用することがあります。新型コロナウイルスの感染状況、荒天などの影響により公演を中止する場合がありますが、その場合、他の公演への振替はありませんのでご了承ください。また、出演者や演出など番組内容を変更する場合があります。そのほか、観覧できる人の地域を一部制限する場合があります。

☎ NHK 青森放送局（☎ 017-774-5111〈平日の午前9時30分～午後6時〉）／文化振興課（☎ 40-7015）



真打ち競演





広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

